

## 挑む!

スパイス研究家の歯科医

泉井 秀介さん(40)

## 歯の健康にカレーなる食育



大阪市出身。大阪外大在学中にはカレーと音楽のイベントなどを始める。日本だけでなくインドやスリランカにも「食べ歩き」に出かける。

「カレーの必須スパイス『ターメリック』には、歯周病菌の増殖を抑える効果がある」。11月下旬、大阪ガスの料理教室で、会社員ら25人に話すと、「そうなん!?!」と驚きの声もれた。ターメリック、ショウガなどと牛乳を煮出した飲み物やキーマカレー……。自らが考案した4品を作りながら、スパイスの効能などを講義した。8歳で東梅田の欧風カレー店で食べた一口から「カレー旅」が始まった。26歳のときに失恋して1カ月で13kg瘦

せた時も、カレーを食べて生きる力を得た。27歳で大阪大歯学部へ。やはりカレーからは離れられず、抗菌作用が高いと言いつづらされてきたターメリックの研究で効果を証明した。

研究を進めていくうちに「大阪市は世界に冠たるスパイス・カレー都市だと気づいた」。カレー店舗数は1200軒を超え、指定市では札幌市などを抑えて最多という。「見た目が派手。ダシがきいていて、具材たっぷりでごちやませが特徴です」

歯科医として、貧困が理由で口腔崩壊を起こしている子どもにも多く出会ってきた。「おいしさ」に出会う感動を経験していない子がほとんど。スパイスを通じた食育で、歯の健康と食べる楽しみを伝えていくのが今の目標だ。

◆次回は1月6日に掲載予定です。  
文・山内深紗子 写真・植谷綾二

記者から

歯周病予防の可能性があるなら、週1回はカレーかな？ ただし、丁寧な歯磨きも忘れずに。